

# 2015年度【前期】立命館大学サービスラーニングセンター 学生コーディネーター募集要項

2015年4月 立命館大学サービスラーニングセンター

## サービスラーニングセンターとは

立命館大学サービスラーニングセンターは、学生の力を地域社会のニーズとつなぎ、学生の学びを深めるための支援に取り組んでいます。※サービスラーニングとは、社会への貢献活動（サービス）を通じ、社会や仲間との関係性の中で学ぶ（ラーニング）という教育手法です。

## 学生コーディネーターとは

学生コーディネーターは、サービスラーニングセンターの一員として責任と主体性を持って活動を行います。さまざまな学部回生の学生がチームとして、キャンパスの特色を活かし学生と地域をつなぐ活動を行います。同じ学生の立場から、ボランティアや地域活動をしたい学生へ活動やイベントを紹介し、ボランティアや地域活動に参加するためのきっかけづくりを目的としたサービスラーニングセンターの課外プログラムの企画運営に携わります。

## 学生コーディネーターで学べること

- ◆さまざまな分野で活動する学生や地域での世代を超えた人たちとの出会い、一緒に活動することで、自身の視野の広がりや他者を巻き込んだ企画立案能力の向上につながります。
- ◆学内外のボランティア情報（国際、環境、福祉、まちづくり、教育など）の収集を通じ、情報収集能力がつかまります。
- ◆地域に関心を向け、NPO（非営利組織）や地域団体へ学生をつなぐ活動を通して、地域の魅力を発見できます。



## 学生コーディネーターの声



僕はボランティアの、活動後に思わず自分から「ありがとうございます」と言ってしまう、そんなところに魅力を感じています。自分が逆に元気をもらったり、学ぶことがあったりとボランティアは決して一方通行の関係で終わりません。僕が感じた魅力をぜひ多くの学生にも感じてほしいと思って活動をしています。学生コーディネーターはボランティアを“する”ことはもちろん、“支援をする”側として企画運営に携わったり、地域と人をつなぐことにやりがいを感じたりすることができます。学生だからこそ地域により深く入り込んで活動を行い、顔と顔の関係を築くこともできます。ぜひ一緒にボランティアの輪を広げませんか。

（経営学部 国際経営学科 2回生 大月英輝）



わたし自身、この活動をしていて、オモロイ！と感じることがあります。それは「地域がアツイ！」ということです。私たちは、学生・地域の両サイドとの深い関わり合いが必要になってきます。地域と聞くと包括的な意味を感じますが、地域にはたくさんの方がいて、その1人1人が大切な役割を持っています。父母世代の人、高齢者世代の人、はたまた私たちと同じ学生や、少し先輩の若い人…。 “地域に関わる”ことは、“人に関わる”ことです。地域で活躍する大人はキラキラしています。OIC周辺地域はまだまだ開拓中で私たちも未知の世界ですが、すごくわくわくしています！そんな、いま「アツイ」地域をいっしょに広げてくれる学生をお待ちしています！（政策科学部 政策科学科 4回生 川上萌仁香）

## 学生コーディネーターが企画する取り組み（予定）

### ◆ソーシャルパワーランチ

キャンパス内の施設で、お昼ごはんを食べながら、茨木市内（北摂地域）で活動する団体紹介やボランティア活動、地域活動について知って、聞いて、参加者同士話す場、仲間集めの場をつくりまします。学生コーディネーターが進行をしながら、団体の方の話を聞いたり、関心を寄せる学生と交流を深めたりと、地域活動やボランティア活動が身近に感じられるような交流プログラムです。



### ◆茨木を100倍楽しむ！フィールドワーク

茨木市内の面白スポットをめぐり、地域で活動している人に出会い、まちを知るプログラムです。茨木をもっと楽しみたい、魅力を知りたいという人にお勧めです。

### ◆企業との連携による里山再生プロジェクト（予定）

里山再生やグリーンツーリズム、地域活性に関心のある学生を活動につなぎ、高齢化、過疎化の進む集落での森林保全活動に取り組むことで、里山再生活動を通じた地域活性について学びます。また、企業や地域のボランティアと学生がともに取り組むことで、普段、目を向けることの少ない地域課題や社会の問題について出会い、気づく機会をつくることを目的に実施します。



### ◆その他、学生コーディネーター企画

ボランティアや地域活動の推進をめざし、学生コーディネーターの活動を通じて生まれたアイデアを積極的に具体化させ実施します。サービスラーニングセンター広報のためのツールづくり、地域で活動する人や団体がひと目でわかるマップづくり、コモンズやカフェなどへ場を移したボランティアコーディネーションなどを企画、実施予定です。また、「いばらき×立命 DAY」、学園祭などにも積極的に参加し、学生のボランティア、地域参加機会拡充を目指します。

### ◆窓口コーディネーション

サービスラーニングセンターに届く情報をもとに、ボランティア活動を探している学生へ活動を紹介しします。学生の得意なことや好きなこと、関心のある活動などを聞き出しながら、それぞれにぴったりの活動をコーディネートします。



## 【活動開始までの流れ】

※学生コーディネーターに応募される方は、下記への参加は原則必須です。

4月7日(火)～5月7日(木) 予定 ※詳しくはHPをご確認ください

### ■学生コーディネーター募集ガイダンス

学生コーディネーターの役割や活動内容について説明します。

### ◎応募期間

2015年4月7日(火)10:00

～5月8日(金)17:00

4月13日(月)～5月16日(金) 予定 ※日時は相談の上決定

### ■個別面接

応募動機や学生コーディネーターとしてやりたいことなどを伺います。

5月18日(月)～

### ■活動スタート

他のメンバーと共に、企画やミーティングに参加します。

※応募が早ければ、5月18日より前にも随時ミーティング等に参加してもらいます

### ■オリエンテーション・研修

メンバーの顔合わせを行い、メンバーリスト、ミーティングの説明など、活動にあたって知っておくべきことについて説明します。

また、サービスラーニングセンターおよび学生コーディネーターの意義や役割、持つべき視点について学びます。

## 【よくある質問】

### Q1. この活動はボランティアサークルですか？

「学生コーディネーター」は、ボランティアサークルではありません。大学の機関であるサービスラーニングセンターに所属して活動する「学生スタッフ」として、チームで活動を行います。

### Q2. ボランティアや地域活動を紹介する際の情報はどのように集めますか？

サービスラーニングセンターにはちらしやポスターにて、多くのボランティアや地域活動情報が届きます。また学生コーディネーターも積極的に地域に出て、学内外のボランティアや地域の情報収集を行います。

### Q3. 私は、地域でのボランティア活動に参加しています。活動とコーディネーターの両立は可能でしょうか？

学生コーディネーターは、ボランティア活動の啓発・推進を担う役割を期待されていることから、それぞれがボランティア活動に参加していることが望まれます。したがって、ボランティア活動と学生コーディネーターとしての活動を両立させることは、可能であるだけでなく、むしろ積極的に学内外でボランティアサークル、NPO、NGO等で活動し、その経験を発信することが期待されます。

### Q4. 研修はどのようなことをするのでしょうか？

ボランティアや地域参加に関する正しい理解や、その支援のための方法等に関する講義、ワークショップを織り込んだ研修を行います。また、活動をふりかえる機会としての研修も随時行っています。研修の一部として、サービスラーニングセンターが開講しているサービスラーニング課目の受講も強くおすすめします。

### Q5. 応募用紙の「ボランティア活動歴」には、何を書けばよいのでしょうか？

学生コーディネーターは、「ボランティアコーディネーター」として、学生の視点から学生の活動を支援します。「ボランティア活動歴」には、今までに取り組んできたボランティア活動をできるだけ具体的に記入してください。団体に所属していた経験や現在所属している場合も合わせて記入ください。

# 【応募要項】

## 【活動内容】

- ◇ 地域活動やボランティア活動のコーディネーション（ボランティアコーディネーション）
  - ◇ 学内外のボランティアや地域の情報収集
  - ◇ ボランティア活動の啓発・推進のためのイベントの企画・運営
  - ◇ 学内のボランティア系団体の活動サポート
  - ◇ 東日本大震災復興支援活動や災害支援活動への参加
  - ◇ その他サービスラーニングセンター事業の補助
- ※ボランティア活動を広め、支えていくためのアイデア、企画力、実行力に期待します。

## 【活動条件】

- ◇ 活動期間（研修を含む）：2015年5月18日（月）～2016年3月31日（木）
- ◇ 任命式および学生コーディネーターとしての合宿研修に参加していただきます。参加必須とします。
- ◇ 初年度以降、登録は自動的に継続されます。（※1年ごとに継続の意思確認を行います。）
- ◇ 学生コーディネーターの活動は原則としてボランティア（無償）です。
- ◇ 事業の引率等を除き、交通費は支給しません。

## 【募集人数】

- ◇ 10人程度（キャンパスごとに募集）

## 【応募資格】

- ◇ 本学の学部学生、または大学院生
- ◇ 学生コーディネーターとして、ミーティングに参加できる方（週2回程度）
- ◇ ワード、エクセル等の基本的なパソコン操作能力を有する方

### <こんな方を求めています！>

- ◇ 明朗活発で、人と話すのが好きな方
- ◇ ボランティアや地域活動の啓発・推進に意欲のある方  
（現在ないしは過去にボランティア活動に取り組んだ経験のある方）
- ◇ 地域や社会問題に関心を寄せ、それに対し積極的に取り組みたいと思っている方
- ◇ 東日本大震災復興支援活動や災害支援活動に携わりたいと思っている方

### <上記をふまえた上で、さらにこんな特技をお持ちの方大歓迎！>

- ・ 広報物をデザインすることが得意な方
- ・ イラストや文章を作成することが好きな方
- ・ パソコンなどの機器に詳しい方

## 【応募書類】

「応募用紙」に必要事項を黒のボールペンで記入し、サービスラーニングセンターの窓口に提出してください。  
※Eメール、FAX、郵送による応募は一切受け付けておりません。

## 【応募期間】

- ◇ 前期募集…2015年4月7日（火）10:00～5月8日（金）17:00まで

## 【応募書類提出場所】

各キャンパスのサービスラーニングセンター窓口まで提出ください

衣笠：(学而館1階) BKC：(アドセナリオ1階) OIC：(A棟1階AN事務室 学びステーション内)

## 【選考と採否通知】

- ◇ 応募用紙の提出後、日程調整を行い、面接の日程を決定します。
- ◇ 採否の通知は、5月中旬予定しています。

## 【問い合わせ先】立命館大学サービスラーニングセンター(E-mail:ritsvc@st.ritsumei.ac.jp(キャンパス共通))

[衣笠]〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 学而館1階

TEL:075-465-1952 FAX:075-465-1982

[BKC]〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 アドセナリオ1階

TEL:077-561-5910 FAX:077-561-5912

[OIC] 〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150 A棟1階AN事務室 学びステーション内

TEL:072-665-2050 FAX:072-665-2059